

春から夏へ	夏の日	秋の空	冬から春へ
花冷え 花ぐもり	夕立 涼風 雲海	鰯雲 秋の夜長	初雪 粉雪 風花
春がすみ 花吹雪	雲の峰 入道雲	秋の暮れ 天高く	雪模様 雪化粧
五月雨 風かおる	炎天下 夕風	秋晴れ	氷柱 三寒四温
五月晴れ		星月夜 弓張月	木枯らし 春一番
卯の花		十六夜 後の月	東風 寒のもどり
青葉 若葉 新樹	夏木立 万緑	萩	梅の花
新緑 山したたる	緑陰	山よそおう	
時鳥 初がつお	日ぐらし(蛸)	水澄む	
玉苗 早乙女	青田	秋さびし	春めく
	風鈴	身にしむ	
立春・雨水 <small>けいちつ</small> ・啓蟄	立夏・小満 <small>ぼうしゅ</small> ・芒種	立秋 <small>しよしよ</small> ・処暑・白露	立冬 <small>たいせつ</small> ・小雪・大雪
春分 <small>せいめい</small> ・清明 <small>こくう</small> ・穀雨	夏至 <small>たいしよ</small> ・小暑・大暑	秋分 <small>そうこう</small> ・寒露・霜降	冬至 <small>たいかん</small> ・小寒・大寒

上の表は、教科書の「季節の言葉」に出ていた言葉を整理したものです。これらは、俳句の季語になっています。四季がはっきりしている日本でみがき上げられた言葉です。日本人は、季節に合わせて生活してきました。各欄の最後にある6つの言葉は、1年を24に分けて季節を表したものです。二十四節気といいます。半分くらいは聞いたことがあるでしょう。

「冬から初春を題材にした詩や俳句、短歌、歌などを集めましょう。」と課題が出されていますが、今回の授業では、そこはみなさんにお任せします。そして、上の表の空いているところに季節の言葉をつけ加えてみましょう。